



## 湖南省の財政と関係人口について



誠心会 ● 小林 義典 議員

### 市の財政について

**問** 庁舎や石部駅周辺整備が進められている現状だが、財政の現状と課題、今後の考えは。

**答** 大型事業を実施する場合には、事業に必要なとなる財源の確保が一番の課題です。財源として、国や県の補助金を活用するとともに地方債も活用します。借り入れにあたり、後年度の返済に、より過度な負担が生じないよう、十分に計画することが必要です。一般財源においても、年度ごとの平準化を図りほかの事業に影響のないよう努めます。

**問** 市民一人当たりの資産と借金は。

**答** 一人当たりの資産は、180万1056円 借金は50万3794円です。

### 関係人口について

**問** 少子高齢化と人口

減少が進む中、関係人口についての考え方は。

**答** 関係人口とは、定住人口でもなく、観光に来た交流人口でもない、地域や地域の人々と多様にかかわる人です。本市では、今年度のこなん政策アカデミーでは立教大学の学生が、都市部から見た本市の地域課題について、地域とかわりあいながら提案していた。また、地域おこし協力隊事業において、十一名が移住し、起業に向けた取り組みを進めています。

**問** ふるさと納税との関連について

**答** 総務省において地方公共団体を支援するモデル事業を関係人口創出・拡大事業として実施しています。本市においても納税の寄付者へ紹介パンフレットを同封しています。



## 住民に寄りそう市政を！



令和会 ● 大島 正秀 議員

### 幼稚園・保育園の民営化について

**問** 民営化に伴い、移行に関する費用について

**答** 他の市町によつては助成を行っている所もある様に聞いていますが、本市では助成は行っていません。

**問** 正規職員の地位保全および移管後について

**答** アンケート調査を7月初めに実施、7月末に説明会を2日間開催しました。来年度4月から幼児施設課に配置し、公私連携園としてスムーズに移行できるように園の運営の支援、応援を行ってほしいと考えています。

**問** 非正規職員のアンケートについて

**答** 正規職員と同様に民営化および会計年度任用職員についての説明会を7月に2日間開

催し、民間事業者からの説明会も6月に開催しました。今後も関係機関と協議しながら丁寧な説明に努めたいと考えています。

**問** 令和2年4月1日より民営化に移行するにあたり、新園舎の建て替えについて

**答** 民間移管の園については、市の整備計画を策定し、民間事業者や県との協議のうえ、概ね5年以内に速やかに整備を行って行く予定をしています。公立園に対しても新耐震基準に対応していない園の整備は、計画的に財源確保し、建て替えなどの施設整備を行っていきます。

